

各位

上場会社名 オークー食品工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 東久保 正興
 (コード番号 2905)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 川口 康太郎
 (TEL 0946-22-2000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	15	△20	△40	△1.10
今回修正予想(B)	4,300	△200	△240	△250	△6.75
増減額(B-A)	0	△215	△220	△210	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	4,281	50	23	1	0.03

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,800	90	50	10	0.28
今回修正予想(B)	8,800	△140	△190	△250	△6.75
増減額(B-A)	0	△230	△240	△260	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,525	77	38	△6	△0.18

修正の理由

第2四半期累計期間では、売上高につきましては、概ね前回予想どおりの数値を見込んでおります。

利益につきましては、同業社間の低価格競争が依然として継続しており、また、原材料価格の高騰、生産効率の低下等、営業利益215百万円、経常利益220百万円をそれぞれ下方修正し、営業損失200百万円、経常損失240百万円となる見通しであります。また、四半期純損失は、平成23年7月21日に公表いたしました三輪工場閉鎖に伴う固定資産の減損損失111百万円を特別損失に計上したこと等により、250百万円となる見通しのため修正いたします。

通期では、既往取引先へ販売価格の値上げ交渉、リベート等の販促費の見直し、新規取引先の開拓及び生産効率の改善等、収益強化に努めてまいりますが、第2四半期累計期間の業績不振をカバーするまでには至らず、前回予想数値を下回る見込みであるため、修正いたします。

(注)業績予想の修正につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。従いまして、実際の業績は様々要因により、これらの予想と異なる場合があります。

以上